

# 水口医療センター に常勤医師増員

内科の外来診療を2診制に

水口医療センターは、常勤医師の確保の問題や、入院患者が少ないことによる厳しい経営面の問題などがあり、やむなく本年4月から常勤医師1名による診療所として再出発したところです。

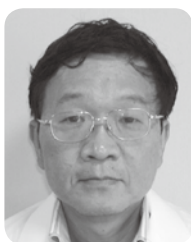
市では、4月以降も関係機関への協力をお願いしながら医師確保に努めてきましたが、このほど希望の常勤医師1名が着任、これまで週2日間だけであった内科の2診制が、すべての診察日で行えるようになりました。

水口医療センターは、今後も地域に密着した医療機関として、地域の皆さんが安心して受診いただける診療体制の整備に取り組んでいきます。

## いじめごわい

水口医療センター

副院長 田中 成一



甲賀市の皆さん、はじめまして。11月1日から、水口医療センターに勤務し

ています。田中です。私は1982年に守山市にある成人病センターで、修練の場を得て、新米医者の一歩を踏み出し

ました。それから26年の歳月が流れ、また、滋賀に戻ることとなり、懐かしさと嬉しさの感があります。

専門は、消化器内科です。ここ数年は、在宅診療に従事しておりました。

センターでは、求められる医療をめざし、外来は、専門にこだわらず、内科一般を担当します。検査部門は、専門の上部下部消化管内視鏡検査、腹部エコー等を駆使して画像診断を行う予定です。

また、往診にも出て、高齢者医療、在宅診療に活動の場を得るべく努力いたします。心身ともに悩み、苦しむ人の傍らに寄り添い、的確で迅速な医療が実践できるように、努力します。

甲賀市の皆さん、水口医療センターともどもよろしくお願いたします。

### 水口医療センター外来診療案内(平成20年11月～)

受付時間・診療時間		休診日
診療科	受付時間	
内科(2診)・小児科・ 整形外科・外科(月・ 水・金)・婦人科(水)	午前8時～12時 (土曜日は11時30分まで)	日曜日 祝日 年末年始
内科(循環器、月・木)	午前8時～ 11時30分	

※受付時には、保険証、診察券を必ずご提示ください。

※外来診療の臨時休診につきましては、随時ご確認ください。

#### 問い合わせ

水口医療センター ☎62-3346 FAX63-1728

## 紫香楽宮の構造を示す木簡が出土

### ～食品名と門籍木簡の発見～

今年春の宮町遺跡の発掘調査で、紫香楽宮の構造を示す木簡が出土、2つの大きな発見がありました。

内容の判明する木簡には食品名が記され、「止己倍」はヤマイモ科の食材、「家伊毛」はサトイモのことで、いずれも「正倉院文書」に記載されています。また、「由」は柚と推測できます。

調査地周辺のこれまでの発掘調査でも、聖武天皇や光明皇后との関連、食事関連部署の存在を示唆する紫香楽宮の中心建物を作っていた役所の部署を示す「造大殿所」、特別な人物に対して設置された炊事部署の「御炊殿」、「御厨」、皇后のために設置された役所名である「皇后宮職」と書かれた木簡や、墨書土器などが出土しています。

つまりこの周辺に天皇の料理番が働いていたことが推測でき、天皇の御在所もこの近辺に所在していたことが考えられるようになりました。

また、「申外西門籍」と記された木簡の出土も大きな発見



「食品名」が書かれた木簡



「外西門籍」の木簡

見です。これは宮町遺跡で初めて出土した門籍に関する木簡です。

門籍の制度とは、官人ごとに通行すべき門を指定し、その官人の官位姓名を記した門籍を門につけておき、通行ごとにチェックするものです。

さらに、「外西門」の標記は、西門には「外門」と「内門」があることを示唆しています。門は区画施設の出入口として開くものですから、これによって、紫香楽宮には重層の区画施設が存在し、朝堂地区や御在所地区を区画していた可能性が想定されるようになりました。

問い合わせ 歴史文化財課 埋蔵文化財係 ☎86-8026 FAX86-8216